

平成31年度第1回みよし市環境審議会 次第

と き 平成31年4月18日(木)
午後2時から
ところ みよし市役所
2階 201会議室

○ 委嘱状交付

○ あいさつ

○ 諮問

○ 議 事

(1) 平成31年度の環境関係予算及び事業について

(2) 第2次みよし市環境基本計画について

○ その他

平成31年度みよし市環境審議会委員名簿

任期:平成 32 年 3 月 31 日まで

役職	氏名	摘要	備考
委員	しばもと のぶゆき 柴本 信之	みよし市環境美化推進協議会長	
委員	くぬぎ ゆきこ 功刀 由紀子	愛知大学 地域政策学部 教授	
委員	にいみ たかひろ 新美 貴宏	みよし市校長会代表 三好丘中学校校長	【新任】
委員	まつうら きしち 松浦 喜七	みよし市区長会代表 福田区長	【新任】
委員	のむら ひろし 野村 浩	みよし市工業経済会 会長代行	【新任】
委員	さとう あさお 佐藤 朝生	みよし商工会 副会長	
委員	かわなみじゅんや 河浪 順 矢	トヨタ自動車株式会社 プラント・環境生技 部 生産環境室 室長	【新任】
委員	いまい さだとし 今井 禎敏	イオンリテール(株)イオン三好店 人事総務課長	
委員	くらしま けんた 倉島 研太	トヨタ生活協同組合 総務人事部 総務広報室長	【新任】
委員	いとう きんじ 伊藤 欽治	J Aあいち豊田 総務部参与	

平成 31 年度 環境課関係当初予算内容

1 環境課予算総額	1, 216, 988千円 (前年比 6.5%増)
	一般会計における環境課予算の比率 5.1%
2 環境課の主な事業	
①保健衛生総務費	48, 633千円 (前年比 56.5%増)
・やすらぎ霊園管理事業	3, 472千円 (前年比 11.6%増)
・古瀬間聖苑に係る豊田市への事務委託	42, 395千円 (前年比 68.4%増)
②環境衛生費	66, 715千円 (前年比 26.4%増)
・エコエネルギー促進事業費	49, 350千円 (前年比 0.9%減)
・環境美化推進事業費	5, 651千円 (前年比 0.1%減)
・不法投棄防止対策事業費	5, 080千円 (前年比 3.5%増)
③公害対策費	20, 342千円 (前年比 36.8%増)
・大気・水環境調査事業費	13, 209千円 (前年比 1.5%減)
・公害防止啓発事業費	5, 602千円 (前年比 1347.5%増)
・公害対策事業費	838千円 (前年比 56.3%増)
④塵芥処理費	1, 052, 651千円 (前年比 5.3%増)
・家庭ごみ計画収集事業費	558, 108千円 (前年比 2.4%増)
・不燃物埋立処分場管理事業費	4, 434千円 (前年比 11.5%減)
・リサイクル推進事業費	71, 544千円 (前年比 99.7%増)
・塵芥処理に係る豊田市への事務委託	66, 133千円 (前年比 3.8%減)
・尾三衛生組合負担事業費	281, 117千円 (前年比 0.3%増)
⑤し尿処理費	28, 647千円 (前年比 4.9%減)
・し尿汲取り清掃事業費	5, 649千円 (前年比 0.7%増)
・公共施設浄化槽点検清掃事業費	407千円 (前年比 45.1%減)
・し尿処理に係る豊田市への事務委託	22, 591千円 (前年比 5.0%減)

平成 31 年度主要環境事業予算 一般会計

単位：千円

名称	主な事業（業務）名	H31 予算額	H30 予算額	差引額	事業（業務）内容
保健衛生総務費		48,633	31,069	17,564	
	1 やすらぎ霊園管理事業	3,472	3,112	360	やすらぎ霊園条例に基づく墓地管理全般、霊園管理委託事務
	2 やすらぎ霊園基金積立事務	2,766	2,788	△ 22	やすらぎ霊園第 3 期工事のための基金
	3 古瀬間聖苑に係る豊田市の事務委託等事業費	42,395	25,169	17,226	火葬場として広く利用している古瀬間聖苑の運営管理に係る費用の一部を委託料として支出する
環境衛生費		66,715	52,793	13,922	
	1 犬・猫死体処理事業	2,185	2,160	25	【犬・猫死体処理業務委託】 道路上で交通事故等により死亡した飼い主不明な犬・猫等の死体を動物愛護の観点及び地域住民の環境衛生面に配慮し、処理を行う 契約金額（単価契約）：5,400 円/1 頭当り ※職員が回収し、市役所で引継ぎする場合は 4,320 円/1 頭当り
	2 環境美化推進事業	5,651	5,658	△ 7	【緑のカーテン設置事業】 地球温暖化対策や環境教育の一環として市内公共施設、小学校(8校)、中学校(4校)、保育園(10園)、一般家庭150世帯を対象に苗等の配布を行う 緑のカーテンコンクールの実施 【環境美化指導員】 環境美化の普及・啓発、ポイ捨て等の防止に関する指導・助言、担当地区内のパトロール 【市内一斉環境美化の日ごみ収集積置業務委託】 市内一斉環境美化の日(ゴミゼロ運動 年1回) 【地域生活排水路清掃事業補助金】 二級河川及び準用河川に通じる地区内の生活排水路の清掃事業費 地域生活排水路清掃事業補助金（9万円 12行政区）
	3 不法投棄防止対策事業	5,080	4,908	172	【不法投棄防止パトロール業務委託】 不法投棄防止及び野焼き等の廃棄物不適正処理に関するパトロールを実施し、不法投棄の抑制、住民等のモラル向上及び良好な生活環境の維持を図る 1 不法投棄防止パトロール 2 野焼き等廃棄物不適正処理監視パトロール 実施場所：重点箇所（15箇所）を中心にみよし市内全域
	4 エコエネルギー促進事業	49,350	49,800	△ 450	【エコエネルギー促進事業補助金】 〈補助対象者〉 本市の住民基本台帳に記録された個人で、市内において自ら居住する住宅に補助対象設備（新エネルギーシステム）を設置した者、または自ら使用するために低公害車を購入した者 （補助対象設備） ①太陽光発電システム 補助金額：システム最大出力 1kw あたり 4 万円(補助上限 5kw 20 万円) ②燃料電池システム 補助金額：本体及び設置工事費の 10%(補助上限 15 万円) ③蓄電システム 補助金額：本体及び設置工事費の 10%(補助上限 15 万円) ④HEMS→家庭で使うエネルギー使用量の見える化と、家電機器の自動制御を行うシステム 補助金額：本体及び設置工事費の 10%(補助上限 1 万円) ⑤電気自動車等充電設備 補助金額：本体及び設置工事費の 10%(補助上限 5 万円) ⑥加算制度 ①③④または①④⑤の組み合わせで同時に申請する場合(15 万円を加算) (ZEH の申請をする場合は対象外) ⑥ZEH(新規)→室内の断熱性を高め、再生可能エネルギーの導入により、年間のエネルギー消費量の収支がゼロとすることを目指した住宅 補助金額：40 万円 (低公害車) 補助金額：車両本体価格の 5%(下記カッコ内は補助上限額) 補助上限：燃料電池自動車 (35 万円)、電気自動車・プラグインハイブリッド自動車 (15 万円)、超小型電気自動車 (5 万円) ※上記車種に外部給電用コンセント (1,500W 以上) を装着した場合については、追加で 1 万円を補助する 【事業用低公害車購入費補助金】(新規) 本市における低公害車を購入する事業者 補助金額、補助上限：エコエネルギー促進事業補助金と同額
	5 狂犬病予防事業	1,986	1,960	26	狂犬病予防法に基づく ①犬の登録事務 ②犬の鑑札再交付事務 ③狂犬病予防注射済票の交付事務 ④狂犬病予防注射済票の再交付事務 ⑤犬登録管理システムの管理
	6 鳥獣捕獲等許可事務	1,033	1,033	0	①有害鳥獣駆除を目的とする鳥獣捕獲許可業務 ②愛がん飼養を目的とする鳥獣飼養登録 【有害鳥獣駆除】 アライグマを中心とした特定外来生物及び有害鳥獣の捕獲・処分の実施、鷹を利用したカラスの駆除

	7	犬・猫避妊等手術費補助事業	1,430	1,381	49	【犬・猫避妊等手術費補助金】 補助対象：①飼い犬・飼い猫に避妊手術又は去勢手術を行った個人②基準に基づき登録の承認を受けた団体 補助金額：個人 手術費の1/2 補助→限度額①犬避妊 5,000 円②猫避妊 4,000 円③犬去勢 3,000 円④猫去勢 2,000 円 団体 手術の経費の全額
公害対策費			20,342	14,870	5,472	
	1	大気・水環境調査事業	13,209	13,412	△ 203	【大気調査委託の概要】 【降下ばいじん調査委託】 毎月1回、市内5箇所の地点でばいじん量等を調査して大気中に浮遊している物質等を調査する 【大気測定調査業務委託】 市内の大気測定調査を行う 1 悪臭物質、臭気指数測定調査業務 調査地点：5地点 年1回 2 排ガス測定業務 調査地点：1地点 連続480時間（20日間） 【自動車騒音常時監視に係る騒音調査及び面的評価業務委託】 市内における主要幹線道路（H22 道路センサスによる）を対象に自動車騒音の状況の常時監視を行う（5年サイクルで実施） 評価路線：3路線（6.6km） 年1回 【臨時悪臭検査】 緊急時に臨時調査をする（2箇所分） 【水質測定調査業務委託】 市内の河川・ため池の水質、事業所排水等による水質汚濁状況の監視を行う ①ため池水質調査 年2回（市内ため池12か所） ②河川水質調査（健康項目）年2回（市内河川3か所） ③河川水質調査（生活環境項目）年6回（市内河川8か所） ④河川底質調査 年1回（市内河川7か所） ⑤事業所排水調査 年1回（市内5事業所） ⑥生息魚類、水生生物生態調査 年2回（市内河川6か所） ⑦大腸菌詳細調査 年3回（市内河川15か所） 【水質汚濁の簡易検査】 【飲用井戸水の水質検査】
	2	公害防止啓発事業費	5,602	387	5,215	①「みよしの環境」発行 ②環境教育事業 水生生物調査、生き物調査隊活動（境川、茶屋川にて3回の水生生物調査と年4回の生き物調査） ③環境保全講演会の開催（市内事業所対象） ④第2次みよし市環境基本計画の策定（継続費）
	3	環境管理事業	693	535	158	①第2次みよし市環境管理要綱の規定による外部監査の実施 ②西三河首長誓約推進協議会の活動 ③エネルギー管理講習の受講 ④市役所駐車場内自動車用充電設備の維持管理
	4	公害対策事業費	838	536	302	①環境審議会 ②公害対策研修への参加 ③環境測定機器の点検

塵芥処理費		1,052,651	999,650	13,297	
1	人件費	70,683	64,502	6,181	
2	家庭ごみ計画収集事業	558,108	544,811	13,297	【ごみ収集清掃業務委託】 住民から輩出されるごみについて、地区を3地区に分け、計画的かつ合理的に収集業務を実施する。 (新規)再利用資源回収におけるペットボトルの収集 【指定ごみ袋】 市指定ごみ袋を市民に対し販売し、その販売代金をごみ処理費用の一部に充てることで、ごみの減量化への意識を高める。
3	不燃物埋立処分場管理事業	4,434	5,011	△ 577	①水質検査業務委託 ②借地料
4	生ごみ処理機購入補助事業	632	632	0	【機械式生ごみ処理機購入費補助金】 予算額：632千円 補助金額：購入費の1/2補助(上限3万円 22基分) 【生ごみ堆肥化容器購入費補助金】 予算額：32千円 屋外据置き式容器 補助金額：購入費の1/3補助(上限2千円 10基分) 密閉式容器 補助金額：購入費の1/3補助(上限6百円 20基分)
5	リサイクル推進事業	71,544	35,822	35,722	資源ごみの有効利用及びごみ減量化を推進するため、リサイクルステーション、地区公民館及び集会所等で資源ごみの回収を行う リサイクルステーション(市内2箇所)で回収 (新規)新リサイクルステーション建築設計委託、新リサイクルステーション建築工事 【資源ごみ回収補助金】 小中学校PTA等が行う資源(新聞紙、雑誌等)回収活動に対し補助金を交付する 補助金額：回収量に対し1kg当たり5円 予算：5円×350,000kg 補助対象：小中学校PTA等
6	塵芥処理に係る豊田市への事務委託事業	66,133	68,723	△2,590	【豊田市事務事業委託料】 ①環八不燃物処分場運営管理委託費 ②グリーン・クリーンふじの丘運営管理委託費 【豊田市事務事業負担金】 ①藤岡ふれあいの館運営管理費負担金 ②グリーン・クリーンふじの丘記載償還費負担金
7	尾三衛生組合負担事業	281,117	280,149	968	運営費負担金
し尿処理費		28,647	30,124	△ 1,477	
1	し尿汲取り清掃事業費	5,649	5,611	38	し尿汲取り清掃業務委託 1 定額制 102世帯171人 2 従量制 年間9,000枚程度
2	公共施設浄化槽点検清掃事業費	407	742	△ 335	公共施設浄化槽保守点検及び清掃委託 1 浄化槽法定検査 2箇所 2 浄化槽保守点検 2箇所 3 浄化槽清掃 2箇所 4 し尿汲取り 1箇所
3	し尿処理に係る豊田市への事務委託等事業費	22,591	23,771	△ 1,180	【砂川衛生プラント管理委託料】 運営管理費
計		1,216,988	1,142,613	74,375	

第2次みよし市環境基本計画策定業務 事業概要

1 計画策定の趣旨

本市では、平成14年3月に環境保全及び創造に関する理念を示した「三好町環境基本条例（以下「条例」といいます。）」を制定しました。

平成13年3月には、条例の理念を具体化した「三好町環境基本計画」を策定し、環境の保全及び創造に関する目標や施策を長期的な観点から総合的に明らかにしました。

その後、平成23年3月には、複雑・多様化する環境問題や環境を取り巻く社会状況を踏まえ、環境保全に関する取組み市民・地域・事業者・市が一体となって総合的かつ計画的に推進し、本市の良好な環境を次世代に引き継いでいくために、本市の環境の現状を踏まえた新たな計画として「みよし市環境基本計画（現計画）」を策定しました。

現計画では、条例に掲げる「環境の保全及び創造」を具現化し、望ましい環境像として掲げた「水と緑を守り ともにつくる 環境都市・みよし」を実現するため4つの基本目標を定め、その実現に向け達成すべき目標や施策を定め、取組みを進めてきたところです。

現計画の計画期間は、「みよし市総合計画」と整合を図るため、平成32年度を目標に必要な施策を実施してきましたが、施策の進捗状況や市内の環境の変化、社会情勢の変化等に対応するため、平成28年度に見直しを行いました。

こうした状況の中、現計画が目標年次である平成32年度を迎えることから、改めて本市を取り巻く社会情勢の変化等を踏まえ、「平成33年度を始期とする第2次環境基本計画」を策定するものです。

2 計画の位置づけ

(1) 環境基本条例における位置づけ

条例第12条には、「環境の保全に関する施策を総合的かつ計画的に推進するため、みよし市環境基本計画を定めなければならない。」と規定されています。第2次環境基本計画は、当該規定に基づく計画として位置付けるものです。

(2) みよし市総合計画との関係

環境基本計画は、みよし市における環境施策を総合的かつ計画的に推進するための計画として位置付けられており、上位関連計画として平成31年から実施される第2次総合計画との整合性を図りながら策定します。

3 計画策定に向けての事業内容

【平成31年度】

(1) 基礎調査

- ① 環境をめぐる社会動向、みよし市の現況調査
- ② 温室効果ガス排出量の算出、省エネ診断
- ③ 法律、条例及びみよし市総合計画を含めた本市の他の計画との関連性の整理
- ④ 現状分析と課題の抽出及び整理
 - ・①から③により、みよし市における環境特性を把握し、現時点における環境上の課題を抽出する。
 - ・現行の環境基本計画の進捗状況を分析し、現行の計画策定後に生じた新たな問題や課題を整理する。
 - ・今後10年間における環境の保全と創造に関する課題等も整理する。
- ⑤ 基礎調査報告書の作成

①から④の調査結果等を取りまとめた基礎調査報告書を作成する。

【平成 32 年度】

(1) アンケート調査

・前年度行った基礎調査を基に、市民、事業者の環境に対する意識を把握し、次期環境基本計画の指標の設定や今後の具体的な取り組みの基礎資料とするためのアンケート調査を下記のとおり実施する。

項目	内容
・調査対象	・市民（無作為抽出による市内在住の満 16 歳以上）2,000 人 ・市内中学校 2 年生 約 700 名 ・事業所 200 箇所（本市の事業所のうち、従業員数 10 人以上の事業所）
・作業内容	・調査項目、設問の設定 ・調査票の発送・回収 ・調査結果の整理・集計・分析

(2) 市民との意見交換会実施

- ① 計画骨子やみよし市の環境全般に関する意見交換の場として開催する。
- ② 提出された意見等を整理する。

(3) パブリックコメント実施

① 公表資料の作成

・ホームページへの掲載用を含め以下の資料を作成する。

ア 環境基本計画（案）を作成した趣旨、目的及び背景

イ 環境基本計画（案）を立案する際に整理した実施機関の考え方

ウ 住民が環境基本計画（案）を理解するために必要な関連資料

② 意見概要と考え方の整理

・提出された意見等の概要及びその意見に対する実施機関の考え方並びに環境基本計画（案）を修正したときにはその修正内容を公表用として整理する。

(4) 第 2 次環境基本計画の策定

① みよし市としての環境政策の方向性の検討

・みよし市が目指す環境像・環境目標及び目標を達成するための施策の検討にあたり、計画の目的・背景・位置付け・期間等の基本的事項を明確にする。

② 計画期間の検討

③ 目標値及び進捗管理方法の検討

・環境基礎調査、アンケート等により把握したみよし市の環境特性と課題を考慮し、みよし市が目指す環境像と、それを実現するために達成すべき環境目標を設定する。設定に際しては、国、県の環境基本計画やみよし市総合計画等の内容を考慮するとともに、各主体（市民、事業者、市）の役割についても整理する。

④ 取り組むべき施策の検討

・環境項目を達成するために必要な施策についての検討・整理を行う。その中から環境問題の緊急性、重要性を考慮して、優先的に実施すべき施策を抽出し、具体的内容、実施スケジュール等を明確にする。

⑤ 施策体系及び事業の整理

⑥ 計画推進体制の検討

ア 計画の継続的かつ確実な推進を図るため、庁内体制、関係機関や関係市町村等との体制作りを検討する。

イ 計画の実効性を高めるため、PDCAサイクルを導入した定期的な状況把握・評価方法について検討する。

⑦ 環境基本計画骨子（案）中間（案）、最終（案）作成

・前年度行った基礎調査及び（１）から（３）で把握した本市の環境特性や課題等を各（案）反映させるとともに、市民や事業者理解しやすいよう内容に配慮する。

⑧ 子ども版環境基本計画の検討

（５）「地球温暖化対策地方公共団体実行計画（区域施策編）」の策定

・区域自然的社会的条件に応じて、以下に掲げるものを策定する。

①再生可能エネルギーの利用の促進

②その区域の事業者又は住民が温室効果ガスの排出の抑制等に関する活動の促進

③都市機能の集約の促進、公共交通機関の利用者の利便の増進等に資する地域環境の整備及び改善

④廃棄物等の発生抑制の促進等循環型社会の形成

（６）新エネルギーの調査及び課題の整理

①先行事例の調査

②課題の整理

（７）自然環境の保全に関する計画の策定

・自然環境の保全に関して、環境基本計画の一部に生物多様性基本法に基づいた計画を策定する。

第2次みよし市環境基本計画策定スケジュール(案)

平成31年度(2019年度)													備考
4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月		
会議等	● 諮問					●						●	
	第1回環境審議会 ・第2次環境基本計画の説明				第2回環境審議会 ・基礎調査実施方法の説明				第3回環境審議会 ・基礎調査結果の報告				
契約及び改訂作業	契約準備			委託契約	基礎調査 ・環境を巡る社会動向、みよしの現況分析 ・温室効果ガス排出量の算出、省エネ診断 ・エネルギー活用や再生可能エネルギー導入に関する現況分析 ・みよしの生物多様性に関する基本調査						基礎調査報告書作成		
					・現状分析と課題抽出・整理			・環境政策、温室効果ガス削減施策の方向性の検討			・環境目標、温室効果ガス削減、目標の検討		
平成32年度(2020年度)													備考
4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月		
会議等	●				●		●			●			
	第1回環境審議会 ・基礎調査概要の説明 ・アンケート調査内容及び意見交換会の内容の説明				第2回環境審議会 ・アンケート結果及び意見交換会等の報告 ・計画骨子について説明			第3回環境審議会 ・中間案について説明		第4回環境審議会 ・最終案について説明			
契約及び改訂作業	基礎調査報告書概要作成・アンケート内容検討												
		・アンケート調査			環境基本計画骨子作成			環境基本計画中間案作成		パブリックコメント実施		環境基本計画最終案作成	
	・市民及び事業者との意見交換会												
	・施策体系、計画推進体制の検討、素案作成												
	・基本方針及び施策の素案の作成												